

6  
月



学校教育目標 笑顔かがやく きれいな学校

美園小だより

URL <http://misono-e.saitama-city.ed.jp/>

平成28年5月31日  
さいたま市立美園小学校  
第61号 児童数1,203名

Tel 048(812)6611

Fax 048(878)6660

## 今の自分を超えろ!!

校長 榎山 正春

5月28日(土)の開校5周年記念大運動会。児童数の急増や秋から春への開催時期の変更など、“前年通り”ではない不安な要素もありましたが、当日は絶好のコンディションと保護者の皆様、地域の方々の応援に盛り上げられ、子どもたちにとって、学校にとっても記憶に残る素晴らしい行事になりました。どうもありがとうございました。



いろいろな学校行事がある中、一年生から六年生まで全校挙げての行事で一番盛り上がるのは何といても運動会です。団体競技や表現・ダンス種目もさることながら、特に注目が集まって盛り上がるのが徒競走やリレー種目。子どもたちのエンジンは放っておいても全開になりますが、運動会本番ではさらにパワーが引き出されるのが常です。そうさせるのは、言うまでもなくトラックの外に陣取った保護者の皆様、地域の方々からの熱い熱い大声援の力です。出席率200%(2400人以上!!)の大観衆の中で走るのだから、子どもたちの心だって平常のままとはいかず、興奮して当たり前、形相も尋常ではなくなります。そしてトップでゴールしようものなら親子ともども狂喜乱舞の大騒ぎ・・・そんな昔も今も変わらないすばらしい光景を、今年も見ることができました。実力を100%発揮しようと運動会に臨んでくれた子どもたちにもありがとうと言いたいと思います。



さて、『全力を発揮する』という言い方をよくしますが、『持てる力を全て出す』のは案外難しいことです。「がんばったつもりでもせいぜい90%止まりで、残り10%を出し切るには何らかの刺激が加わる必要だ」「『何らかの刺激』とは、本番と練習の違いをイメージすると分かりやすい」という話を聞いたことがあります。そして「一度100%を経験すると自信がついて、次はそこが新しい基準=90%の線になる」のだそうです。言われてみれば確かにその通りだなという気がします。



新体力テスト、緑区バスケットボール大会、水泳の授業…6月以降もいろいろな行事が続きます。子どもたちにとっては自分の限界に挑戦するチャンス、別な言い方をすれば、自分の能力を引き上げるチャンスでもあります。どの子どもにも“100%のがんばり”の味を味わってもらえるように、そして自分の実力が高まったことを実感してもらえるように、時には刺激を与え、時には励ましていきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援、ご協力をよろしく申し上げます。